

一般社団法人 川崎建設業協会 一般社団法人 神奈川県建設業協会川崎支部

協会 ニュース



中原区 等々力競技場

- 協会長挨拶 (一社)川崎建設業協会 会長 山根 崇
- 2022年市長年頭あいさつ 川崎市長 福田 紀彦
- 寄稿 川崎北労働基準監督署長 松本 進吾
- 槌の音 特集 新入会員社長訪問

● 会員の作品

- 下小田中小学校屋外附帯・わくわくプラザ改築その他工事
株式会社 NITTO
- 渡田中学校校舎改修その他その3工事
若井工業 株式会社
- 菅北浦地区下水枝線第52号工事
清生土木 有限会社
- 市道東扇島1号線舗装道補修(切削その2)工事
株式会社 佐藤工務店
- 1号配水本管900mm-400mm及び
元木2丁目600mm-100mm配水管布設替工事
小沼・幸栄共同企業体

協会ニュース

目 次

3…… 協会長挨拶 (一社) 川崎建設業協会 会長 山根 崇

4…… 2022 年市長年頭あいさつ 川崎市長 福田 紀彦

■ 安全のページ

5…… 安全確保のために基本の順守を 川崎北労働基準監督署長 松本 進吾

■ 理事会ニュース

6…… 9 月太子講祭

6…… 理事会ニュース

8…… 懇談会・説明会・見学会・その他行事

8…… 関係団体の動き

9…… 各方面への協力

9…… 表 彰

9…… 特設作業隊関係

10…… 会員消息

■ 特集

11…… 「かわさき SDGs ゴールドパートナー」認証取得

12…… 第 10 回スマートライフスタイル大賞表彰式

13…… 川崎市建設青年会 CSR 活動 『川崎市立川中島小学校ミストシャワー設置』

■ 二世会だより

14

■ 楯の音

16…… 新入会員社長訪問

■ 会員の作品

19…… 下小田中小学校屋外附帯・わくわくプラザ改築その他工事
株式会社 NITTO

20…… 渡田中学校校舎改修その他その 3 工事
若井工業 株式会社

21…… 菅北浦地区下水枝線第 52 号工事
清生土木 有限会社

22…… 市道東扇島 1 号線舗装道補修（切削その 2）工事
株式会社 佐藤工務店

23…… 1 号配水本管 900mm-400mm 及び
元木 2 丁目 600mm-100mm 配水管布設替工事
小沼・幸栄共同企業体

24…… 編集後記



(一社) 川崎建設業協会 会長

山根 崇

新年明けましておめでとうございます。本年が皆様にとって素晴らしき一年となるよう心から祈念いたします。

この2年間はコロナウイルスによって協会のあらゆる事業が中止または延期、縮小を余儀なくされ、大きな影響を受けました。しかしワクチン接種も進みまた徹底した感染防止対策を続けることによりいよいよ日常に戻りつつあります。協会としても今年はしっかりと活動して参りたいと思います。

協会の大きな活動として災害時に出動する特設作業隊があります。昨年も線状降水帯による災害が九州、山陽地方を中心に西日本を襲いました。2019年の台風19号では川崎市においても甚大な被害が出ました。全国的に日々危機にさらされているのが現状であるとの認識を新たにするとところであります。今後も作業隊の様々な課題を解決しつつ、いつまた災害に見舞われても的確に作業できるように定期的に打合せを重ねてまいります。そして行政とも連携を密にはかり対応してまいりたいと思います。

また建設業界では様々な課題を抱えております。まず建設技術者の高齢化と若手技術者の就労育成支援。日給月給制度などの給与体系面や週休2日制の導入、建設キャリアアップシステムなど挙げればそれこそキリがありません。またICT技術の導入や建設DXといったことも研究導入も行っていかななくてはなりません。しかも一つ一つの課題が複合的に絡み合い企業単位で解決することが出来ないものも多くあります。国や自治体のご指導の下、協会として情報の発信に努め会員企業の皆様の手助けになれるよう努力してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

2022 年市長年頭あいさつ



川崎市長
福田 紀彦

新年、あけましておめでとうございます。

皆様にとりまして、今年一年が平穏かつ喜びに満ちた良い年になりますようお願いいたします。

昨年は、医療関係者をはじめ、地域の皆様に御協力いただきながら、引き続き新型コロナウイルス感染症の流行に全力で対応するとともに、厳しい環境下におかれている市民や事業者の皆様への支援などを実施してきました。今後、皆様が安全・安心な生活を送れるよう、万全を期してまいります。

さて、本市では、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を最重要施策として推進しています。今年は、4月に「川崎市立看護大学」の開学を予定しており、同大学を中心に、医療の進歩に伴う高度化・多様化への確に対応し、地域包括ケアシステムの担い手となる質の高い看護人材を養成するなど、安心して地域で暮らし続けることができる体制づくりを、更に進めてまいります。

近年、大規模な災害が頻発しており、全国各地に甚大な被害をもたらしています。本市でも、いざというときに備えて、危機管理体制や地域防災力の更なる強化に取り組んでまいります。また、災害時はもちろんのこと、日常においても、身近なつながりや支え合いの重要性は増していますので、その要となる町内会・自治会を引き続き支援するなど、「安心のふるさとづくり」を皆様とともに進めてまいります。

こうした取組を支えるためには、将来にわたりまちが成長するための「力強い産業都市づくり」も欠かせません。

今年度中に予定している「多摩川スカイブリッジ」の開通を契機とした、羽田エリアとの産業連携の更なる強化など、川崎臨海部の国際戦略拠点の活性化に向けて取り組んでまいります。また、CO2フリー水素等の供給・需要拡大を図り、水素社会の実現に向けて取り組むなど、わが国の成長をリードする取組にも、力を入れてまいります。

さらに、持続可能な都市をめざして、脱炭素社会の実現に向け、「かわさきカーボンゼロチャレンジ 2050」の取組を着実に進めるとともに、プラスチック製容器包装・製品の一括回収に向けた実証事業など、市内で回収したすべてのプラスチックを100%市内でリサイクルする、完全循環型のプラリサイクル都市をめざした、新たな取組にも挑戦してまいります。

「SDGs 未来都市」として「成長」と「成熟」の調和する「最幸のまち かわさき」をめざして取り組んでまいりますので、引き続き、御協力をお願いいたします。

安全確保のために基本の順守を

川崎北労働基準監督署長 松本 進吾

新年明けましておめでとうございます。

就任して2年目となります川崎北労働基準監督署長の松本と申します。

令和4年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、日頃から一般社団法人川崎建設業協会及び会員の皆様方には、労働条件の確保、労働災害防止活動をはじめ、当署の行政運営に多大なるご理解とご協力を賜っていることに対しまして、厚く御礼申し上げます。

さて、労働災害の発生状況につきましては、皆様方をはじめ、関係者のたゆまぬご尽力により、長期的には大きく減少してきております。しかしながら、建設業では今なお全国で年間250人を超える尊い命が失われているという事実を私たちは重く受け止めなければなりません。

また、令和3年は第13次労働災害防止推進計画の4年目に当たり、神奈川労働局では全産業における死亡災害26人以下、死傷災害については6,287人以下、うち建設業では死亡災害5人以下、死傷災害については671人以下を目標に掲げておりましたが、残念ながら、10月末現在、建設業の死亡災害はすでに一昨年の14人を超える17人を数えるに至っております。更に、この原稿を書いている11月下旬には、土砂崩壊による死亡災害も発生しています。

発生した死亡災害の事故の型を見ますと、「墜落・転落」が4人と最も多く発生しております。しかし、「墜落・転落」による死亡災害が全体の半数を超えていた一昨年と異なるところは、事故の型が多岐にわたっていることで、「崩壊・倒壊」「感電」「長時間・過重労働」「おぼれ」「飛来・落下」「はさまれ・巻き込まれ」「切れ・こすれ」「激突され」「交通事故」による死亡災害が発生しております。

しかも、墜落防止措置が不十分であったり、つり荷や解体物の直下といった危険な場所に立ち入らせたり、不安全な電動工具を使用させたり、といった安全確保のための基本的な事項が守られていなかったケースがほとんどです。ですから、

安全確保のための基本を順守する

ということが、命を守るためにいかに大切であるか、ということ、新年を迎えるにあたって、再度、確認して、徹底いただけたらと思います。

墜落災害防止措置の強化のために、長年、「安全帯」の呼称で親しまれてきた墜落による労働者の危険防止措置に使う用具は、「（要求性能）墜落制止用器具」の呼び方に置き換えられ、

性能要件を定めた構造規格も改正され、現在では落下時の影響が小さいフルハーネス型の使用の徹底をお願いしているところ（ただし、墜落時に地面に到達するおそれのある場合等（高さ6.75m以下）は、規格に適合する胴ベルト型の使用が可）。旧規格の安全帯の使用可能な猶予期間は、令和4年1月1日までで終了しています。

万が一、フルハーネス型の導入がまだお済みでない場合には、確実な更新をお願いします。

石綿障害予防規則が改正され、工事前の調査を行う者の要件の新設や、一定規模以上の工事に関する電子届の新設、各種記録の保存などが盛り込まれました。改正後の規則の多くは、昨年4月1日に施行されておりますので、ご確認ください。

建設業では、テレワーク等の対応をとることが難しい現場作業も多い中で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に努めていただいておりますことに、改めてお礼申し上げます。

現場事務所や更衣室、休憩室など、工事現場の中には密になりがちな場所があること、一連の工事の過程に、狭い空間や閉鎖された場所での作業も含まれていることなど、感染症防止対策をとる上で、建設業ならではの難しさや課題があることと承知しています。

ぜひ、厚生労働省が告示しております「職場における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト」をご活用いただくとともに、業種別ガイドラインに沿って、引き続き感染防止対策を徹底していただきますようお願いいたします。

現在、年末年始における労働災害撲滅に向けた集中的取組を行っています。安全点検、安全パトロール、リスクアセスメントの推進等を是非よろしくお願いいたします。

政府の取組み目標でもある働き方改革の一環として、長時間労働が疑われる事業場への重点監督の実施等、長時間労働の削減については、今後とも取り組んでいくこととしています。ぜひとも引き続き、皆様方のご協力をお願いします。

最後になりましたが、一般社団法人川崎建設業協会及び会員の皆様方のますますのご発展と、本年が無災害で幸多き年となりますよう祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

9月太子講祭

9月29日、川崎建設会館において

令和3年9月太子講祭は、74名が参加し開催され、自由参拝、慰霊法要を行った。本年度は昨年度に引き続き、コロナウイルス感染症のまん延防止の観点から、講演会並びに懇親会は中止とした。

理事会ニュース

9月16日(木)午前11時より 4階会議室において (川建協)

※委員会の事業報告について

◆総務委員会

健康診断の実施について

9月28日(火) 川崎市民プラザ

10月27日(水) 川崎建設会館 午前のみ実施

※令和3年度9月太子講祭の開催について

※会員従業員永年勤続協会表彰について

※令和3年度川崎市労働災害防止功労者及び功労団体の推薦について

川崎市長

◆功労者(建災防川崎南分会より推薦)

(株)トビキク 代表取締役 吉田 哲也氏

◆功労団体(建災防川崎北分会より推薦)

(株)井上工務店

※建通新聞社「防災・減災」特集号への広告掲載について

※下請契約及び下請代金支払の適正化並びに施工管理の徹底等について

県土整備局建設課長

※発注者・受注者間における建設業法令遵守ガイドラインの一部改正について

県土整備局建設課長

※新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置等を実施すべき区域の変更及び期間の延長(令和3年8月17日)に伴う工事及び業務の対応について

財政局契約課長

※感染防止対策への協力について

神奈川県知事

※「かわさき☆えるぼし」認証の応募について

市民文化局人権・男女共同参画室

※令和3年度秋の全国交通安全運動の実施について

川崎市交通安全対策協議会会長

実施期間 9月21日(火)～9月30日(木) 10日間

※住所の変更

株式会社 ハヤカワ(10月1日付)

新住所: 幸区小倉3丁目3番5号

旧住所: 幸区小倉3丁目10番25号

(電話・FAX番号は変更なし)

※弔慰について

●当協会相談役 株式会社 喜美代建設

代表取締役 小川 政春様(88歳)8月4日ご逝去

●当協会相談役 大栄建設 株式会社

代表取締役会長 福島 博様(93歳)9月4日ご逝去

(当協会相談役、理事 大栄建設 株式会社

代表取締役 福島 圭一様 ご尊父)

(神建協・連絡)

特にありません。

10月14日(木)午前11時より 4階会議室において (川建協)

※令和3年9月太子講祭収支等の報告について

※令和4年正月太子講祭の開催について

※令和4年正月太子講祭実行委員会の編成について

※第20回建設業災害防止協会川崎南北分会合同安全大会の共催について

建設業労働災害防止協会神奈川支部 川崎北・南分会長

日 時 11月29日(月) 午後2時～4時

場 所 川崎市総合福祉センター

(エポック中原)ホール

※令和4年「かいぎしよ」新年号(1・2月合併号)の誌上年賀掲載について

※赤い羽根共同募金運動へご協力について

社会福祉法人神奈川県共同募金川崎市支会連合会会長

川崎商工会議所会頭、川崎南法人会会長ほか連名

※代表者の変更

◆株式会社 NITTO(7月1日付)

新: 代表取締役 飛鳥 正文

旧: 代表取締役 馬場 和彦

※神奈川県生活環境の保全等に関する条例の改正等に係る周知について

神奈川県環境農政局大気水質課長

※新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置等の終了後における工事及び業務の対応について

財政局契約課長

※入札契約制度の見直しについて

財政局契約課長

※スマートライフスタイル大賞の受賞について

川崎市長

※令和3年度違反建築防止週間について まちづくり局長

実施期間：10月15日（金）～10月21日（木）まで
※第42回九都県市合同防災訓練・川崎市総合防災訓練について

日 時 11月14日（日） 午前9時から午後12時
場 所 高津小学校

訓練方針 昨年同様、新型コロナウイルス感染症の環境下における複合的な防災に対応するため、訓練内容や実施方法等を工夫し実施する。

（本年度も昨年同様、道路啓開訓練が中止となりましたが、川崎建設業協会高津作業隊が啓発のため訓練に参加いたします。）

※景観アドバイザー制度の創設について

まちづくり局景観・地区まちづくり支援担当

（神建協・連絡）

特にありません。

11月17日（水）午前11時より 4階会議室において （川建協）

※委員会の事業報告について

◆総務委員会

健康診断の実施結果について

◆土木委員会

特にありません

◆建築委員会

週休二日制確保モデル工事に対するアンケート調査について

◆企画委員会

「かわさきSDGsゴールドパートナー」の認証について

※令和4年正月太子講祭の招待者について

※年末助け合い運動への協力について

※第42回九都県市合同防災訓練・令和3年度川崎市総合防災訓練参加に係る費用の支出について

11月14日（日）川崎市立高津小学校ほか2カ所

※新聞各社への年賀広告掲載費の支出について

※事務局職員に対する年末手当の支給について

※令和4年度予算への要望の回答について

川崎市長

※「かわさきSDGsゴールドパートナー」の認証について

川崎市長

認 証 日 令和3年10月29日

有効期限日 令和6年10月28日

※令和3年度建設ステーション元気アップコンテスト・技能者表彰の募集について

神奈川県魅力ある建設事業推進協議会（CCI神奈川）

※年末年始の行事日程について

（神建協・連絡）

※令和3年度技術功労賞候補者の推薦について

※令和4年建設業関連5団体合同賀詞交歓会

日 時 令和4年1月5日（水） 午前11時

場 所 横浜ロイヤルパークホテル 3階

12月15日（水）午前11時より 4階会議室において （川建協）

※令和3年度川崎市優良建築設計者表彰対象者の推薦について まちづくり局長

令和3年度推薦予定：（株）大山組（建築委員会推薦）

※かわさき市民放送「2022年の声の年賀状」について

放送予定日 1月1日（土） 午前9時～10時・午後6時～7時

※第42回九都県市合同防災訓練等に係る費用の支出について

◆高津作業隊

九都県市合同防災訓練諸経費一式（揭示物材料費等）

：100,300円

※令和4年新年賀詞交換会について

（協会、神中建川崎支部 共催）

日 時 令和4年1月5日（水） 午前11時

場 所 川崎建設会館 4階講堂

※令和4年正月太子講祭について

日 時 令和4年1月26日（水） 午後3時15分

太子開講

午後4時00分 開 会

場 所 川崎日航ホテル12階 鳳凰の間

コロナウイルス感染症まん延防止対策のため、着席での対応となります。

※令和3年度「飲酒運転根絶強化月間」及び「年末の交通事故防止運動」の実施について

川崎市交通安全対策協議会会長

飲酒運転根絶強化月間 12月1日（水）～31日（金）

年末の交通事故防止運動 12月11日（土）～20日（月）

※下請契約及び下請代金支払の適正化並びに施工管理の徹底等について 県土整備局建設業課長

（神建協・連絡）

※令和4年建設業関連5団体合同賀詞交歓会の開催について

日 時 令和4年1月5日（水） 午前11時

場 所 横浜ロイヤルパークホテル 宴会棟3階「鳳翔」

※第10回建設フォーラムへの参加について

近年激甚化している風水害や地震についてをテーマとして、専門家からの講話と、災害時においても持続可能な発展（SDGs）を意識することが必要なことから小泉進次郎前環境大臣からの講話もいただきます。

(参加無料：FAXまたはメールで参加申込み)

日 時 令和4年1月13日(木) 午後1時20分～午後4時
場 所 県立青少年センター 紅葉坂ホール

懇談会・説明会・見学会・その他行事

7月21日、川崎建設会館において、交建会は、川崎区役所道路公園センターと事業連絡懇談会を開催し、川崎区道路公園センター小林所長をはじめ5名、南部都市基盤整備事務所より2名が出席、当協会から岡村建興(株)をはじめ9社、交建会全体で10社が出席し、市の令和3年度事業等について意見交換を実施した。

9月28日、市民プラザにおいて、労働安全衛生法に基づき会員従業員等を対象に巡回健康診断が実施され、113名が受診した。

9月29日、川崎建設会館において、9月太子講祭が開催され、開会に先立ち令和3年度川崎市優良事業者表彰受賞者及び若手技術者表彰受賞者、女性技術者表彰受賞者の顕彰並びに令和3年度永年勤続者表彰を行なった後、山根会長挨拶、森岡正正による会員物故者慰霊法要を行い、会員56名をはじめ74名が出席した。

なお、本年度は昨年度に引き続き、コロナウイルス感染症のまん延防止の観点から、講演会並びに懇親会は中止とした。

10月5日、川崎建設会館において、建築委員会は健康福祉局と今後の施設建替計画における課題等について意見交換会を開催し、市側から工藤施設課長をはじめ4名が出席、建築委員会から大島担当副会長、大川原委員長をはじめ14名が出席した。

10月27日、川崎建設会館において、労働安全衛生法に基づき、会員企業従業員等を対象に巡回健康診断が実施され、119名が受診した。

なお、今年度は、9月28日の市民プラザと併せて232名(市民プラザ：113名、川崎建設会館：119名)が受診した。

11月8日、川崎建設会館において、建築委員会は、財政局と来年度の入札契約制度等について意見交換会を開催し、財政局契約課より大塚契約課長、川端担当課長をはじめ3名が出席、検査課より柳課長をはじめ2名が出席、建築委員会より大島担当副会長、大川原委員長をはじめ12名が出席した。

11月9日、市役所第4庁舎において、土木委員会は、建設緑政局、上下水道局、港湾局、財政局検査課と技術研修会を開催し、建設緑政局より箕輪技術監理課長をはじめ4名が出席、上下水道局より山本水道管路課長、野村下水道管路課長をはじめ4名が出席、港湾局より布施庶務担当課

長をはじめ2名が出席、財政局より柳検査課長をはじめ2名が出席、土木委員会より正副委員長をはじめ16名が出席した。

11月10日、山根会長、大島、重田、佐藤副会長と福島神中建会長は、川崎市役所を訪問し、3期目続投を果たした福田紀彦市長に祝福の挨拶を行った。

11月17日、川崎建設会館において、令和4年正月太子講祭第1回実行委員会を開催し、開催方法等について検討した。

なお、コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底するため、着座形式等で開催することを決定した。

12月13日、川崎市健康福祉局長室において、「令和3年年末助け合い運動」への協力金として、山根会長(大島、重田、佐藤副会長同席)より、宮脇健康福祉局長へ20万円を寄託し、川崎市長より感謝状をいただいた。

12月13日、川崎マリエンにおいて、公明党政策要望懇談会が開催され、山根会長、大島副会長、重田副会長、佐藤副会長、大川原建築委員会委員長が出席した。

関係団体の動き

7月19日、神奈川県庁において、自民党神奈川県議会議員団との予算要望ヒアリングが開催され、村松副会長が出席した。

7月28日、神奈川県庁において、公明党神奈川県議会議員団との予算要望ヒアリングが開催され、村松副会長が出席した。

8月6日、神奈川県庁において、県土整備局幹部との懇談会が開催され、村松副会長が出席した。

8月17日、県建設会館において、建設系の大学、専門学校、高校との教育懇談会が開催され、村松副会長と福島労務・環境委員長が出席した。

9月14日、県建設会館において、第5回常任理事会が開催され、村松副会長が出席した。

10月13日、神奈川県建設会館において、第6回常任理事会が開催され、村松副会長、福島労務・環境委員長が出席した。

10月25日、メルパルク横浜において、関東地方整備局との懇談会及び意見交換会が開催され、村松副会長、福島労務・環境委員長が出席した。

11月2日、ワークピア横浜において、第2回理事会が開催され、村松副会長、福島労務・環境委員長、大島、重田、佐藤理事、山根監事が出席した。

12月7日、ローズホテル横浜において、第7回常任理事会が開催され、村松副会長、福島労務・環境委員長が出席した。

各方面への協力

7月16日、カルッツかわさきにおいて、川崎市水道百周年記念式典が開催され、山根会長が出席した。

7月26日、川崎市コンベンションホールにおいて、かわさき市民放送(株)臨時株主総会及び2021年度 第3回取締役会が開催され、山根会長が取締役として出席した。

8月3日、川崎市産業振興会館において、令和3年度第1回川崎市産業振興協議会が開催され、佐藤副会長が委員として出席した。

8月4日、川崎日航ホテルにおいて、衆議院議員田中和徳 友好団体・企業・後援会関係代表者会議が開催され、重田副会長が出席した。

9月22日、川崎建設会館において、第20回建災防川崎南北分会合同安全大会の開催に伴う打合せ会議が開催され、門ノ沢専務理事が出席した。

9月30日、川崎市総合自治会館において、令和3年度かわさき市民放送(株)第4回取締役会が開催され、山根会長が取締役として出席した。

10月2日、衆議院議員やまぎわ大志郎国政報告会が開催され、山根会長がオンラインにより出席した。

10月8日、川崎日航ホテルにおいて、自民党神奈川県第十支部の事務所開所式・対策会議が開催され、山根会長が出席した。

10月18日、JAセレサみなみビルにおいて、川崎市PPPプラットフォームコアメンバー会議が開催され、大島副会長と鳥羽建築委員会副委員長が委員として出席した。

10月21日、川崎日航ホテルにおいて、自由民主党川崎市支部連合会の緊急拡大選挙対策会議が開催され、山根会長が出席した。

10月21日、公明党神奈川県本部をはじめ3県合同によるオンライン時局講演会「公明フォーラム2021」が開催され、正副会長が参加した。

11月4日、5日、宇都宮市において、川崎市木材利用促進フォーラムによる川崎市&栃木県連携イベント「とちぎのいい木・現地見学会」が開催され、大川原運営委員が出席した。

11月22日、神奈川県建設会館において、(株)神奈川県建設会館第62期定時株主総会が開催され、村松常任相談役、大川原相談役、門ノ沢専務理事が出席した。

11月26日、川崎建設会館において、交建会主催による「令和3年度安全講習会」並びに、終了後、稲毛神社において安全祈願祭が開催され、山根会長が来賓として出席した。

11月29日、川崎市総合福祉会館(エポック中原)において、第20回建災防川崎南北分会合同安全大会が開催され、

山根会長が来賓として出席した。

12月6日、川崎フロンティアビルにおいて、川崎市地域団体連絡会議が開催され、山根会長が理事として出席した。

表彰

(敬称略)

会員企業従業員永年勤続協会表彰

9月29日、9月太子講祭において

石川 浩明	(株)今村建設	前多 英司	(株)今村建設
岡 政幸	(株)小沼工務店	片岡 直人	ジェクト(株)
出水 正和	沼田工業(株)	上遠野信雄	沼田工業(株)
門脇 啓之	矢島建設工業(株)	相村 和弥	野州工業(株)
新田 順治	(株)渡辺土木		

第10回スマートライフスタイル大賞表彰

11月18日、市役所第3庁舎において

奨励賞

(一社)川崎建設業協会：「省エネ貢献賞」

ジェクト(株)：「地域共生推進賞」

(株)渡辺土木：「地域共生推進賞」

特設作業隊関係

6月9日、宮前区会5名、うち宮前作業隊より河合隊長をはじめ3名が宮前区役所道路公園センターを訪問し、蛭田所長及び井野整備課長より事業説明を受けた後、災害に関する意見交換を実施した。事業説明の資料及び災害発生後のパトロール関係の資料については電子メールにて全隊員に周知した。

7月28日、川崎区役所道路公園センターにおいて、川崎作業隊は、川崎区道路公園センターと災害時の応急対応等についての打合せ会を開催し、川崎区道路公園センターより小林所長をはじめ3名が出席、川崎作業隊より石塚隊長をはじめ3名が出席した。

8月18日、麻生区役所道路公園センターにおいて、麻生作業隊は、麻生区役所道路公園センターと災害復旧等に関する意見交換会を開催し、麻生区道路公園センターより矢口所長をはじめ4名が出席、麻生作業隊より根本隊長をはじめ3名が出席した。

9月7日、高津区役所道路公園センターにおいて、建設業高津会は、高津区道路公園センターと事業概要の説明を受けるとともに、11月14日に開催される川崎市総合防災訓練についての打合せ会を開催し、高津区道路公園センターより田之倉所長をはじめ4名が出席、建設業高津会11名の

うち、高津作業隊より浅川隊長をはじめ8名が出席した。

10月6日、川崎建設会館において、防災対策特設作業隊本部と各区特設作業隊は、災害時等にかかる意見交換会を開催し、本部より山根本部長をはじめ7名の本部員が出席、各作業隊より正副作業隊長より正副隊長7名が出席して、各区役所との意見交換の現状や、市に対する要望等について意見を交換した。

また、デザインを刷新した作業隊帽子並びに階級章を各区作業隊と本部員に配布した。

11月14日、川崎市立高津小学校他2カ所において、第42回九都県市合同防災訓練・令和3年度川崎市総合防災訓練が開催され、川崎建設業協会より高津作業隊浅川隊長をはじめ5名が参加し、災害復旧のパネル展示など啓発活動を実施した。

なお、本年度も昨年同様、新型コロナウイルス感染症の環境下における複合的な防災に対応するため、訓練内容や実施方法を工夫して実施され、道路啓開訓練は中止となりました。

11月16日、麻生区役所道路公園センターにおいて、麻生区道路公園センターと麻生作業隊との第2回災害復旧等

の意見交換会が開催され、大規模災害時における連絡方法や雪害対策等について意見交換を実施し、麻生道路公園センターより矢口所長をはじめ4名が出席、麻生作業隊より根本隊長をはじめ3名が出席した

会員消息

弔事

当協会相談役 大栄建設 株式会社

代表取締役会長 福島 博様(93歳)9月4日ご逝去

(当協会相談役、理事 大栄建設 株式会社

代表取締役 福島 圭一様 ご尊父)

代表者変更

(株)NITTO 代表取締役 飛鳥 正文(7月1日付)

(株)喜美代建設 代表取締役 犬塚 正典(9月1日付)

住所変更

(株)ハヤカワ(10月1日付)

〒212-0054 幸区小倉3丁目3番5号

(電話・FAX番号は変更なし)



「かわさき SDGs ゴールドパートナー」認証取得

SDGs(持続可能な開発目標)は、2015年に国連で採択された「2030アジェンダ」に掲げられた、国際社会全体で取り組むべき世界共通の目標です。SDGsでは「誰一人取り残さない」ことをキーワードに、国や自治体、企業、市民など全てのステークホルダーが役割を担い、SDGsに掲げられた17のゴールと169のターゲットの達成を目指して取り組むことが求められています。

「かわさきSDGsパートナー」は、「誰一人取り残さない」持続可能な未来を目指して、川崎市と一緒にSDGsを推進し、達成に向けて取り組む企業・団体を川崎市が認証する制度です。

SDGsの達成に向けて取り組むことを意思表示(宣言)する「登録」と、さらにSDGsへの取組を自己評価して今後に向けた目標設定をする「認証」の2段階があり、それぞれを「かわさきSDGsパートナー」「かわさきSDGsゴールドパートナー」と呼称します。

(一社)川崎建設業協会は、川崎市に対し17のゴールのうち、以下の二つを目標に掲げて申請し令和3年10月29日付けで、「かわさきSDGsゴールドパートナー」認証を取得いたしました。

【11.住み続けられるまちづくりを】



【17.パートナーシップで目標を達成しよう】



今後も川崎市と共にSDGsの達成に向けて協会一丸となって取り組んでいきたいと思ひます。皆様のご協力よろしくお願ひいたします。



第10回スマートライフスタイル大賞表彰式

11月18日、川崎市役所第3庁舎において、第10回スマートライフスタイル大賞表彰式が開催され、当協会の全館照明設備のLED化が奨励賞(省エネ貢献賞)として受賞、(一社)川崎建設業協会 山根会長が川崎市より表彰されました。



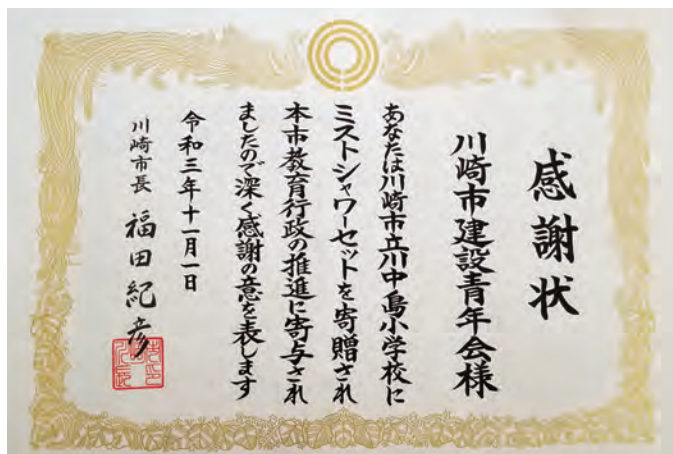
市長から山根会長へ表彰状が授与されました



川崎市建設青年会 CSR 活動 『川崎市立川中島小学校ミストシャワー設置』

川崎市建設青年会のCSR活動として、平成27年度から平成30年度にかけての4年間大師河原水防センター（大師河原干潟館）付近にて、都合3回開催していた「たまがわ水辺の教室」をコロナウィルス感染拡大防止の為一時休止し、今年度は12月15日水曜日13時より、昨今懸念されている熱中症対策として、川崎市立川中島小学校にミストシャワーを設置（寄贈）した。

参加者 3団体10名、うち二世会参加者4名



令和3年9月10日

第4回 役員会

午後6時30分より、川崎建設会館3階会議室にて開催。

リーダースカップ、川崎市建設青年会の令和3年度活動、令和3年度会費請求等について協議した。



令和3年10月8日

第5回 役員会

午後6時30分より、川崎建設会館3階会議室にて開催。

川崎市建設青年会CSR活動の進捗状況報告、12月例会（会員忘年会）、1月例会（新年懇親会）等について協議した。



令和3年10月19日

川崎市建設青年会「CSR活動準備」打合せ会

午後6時30分より、川崎建設会館3階会議室にて開催。

令和3年度のCSR活動として、川崎市教育委員会事務局 教育環境整備推進室に伺い、ミストシャワー寄贈申し入れが「川中島小学校」に決定したことを受け、設置に向けての各団体の役割分担等について協議した。

令和3年11月12日

第6回 役員会

午後6時30分より、川崎建設会館3階会議室にて開催。

1月例会（新年会）、今後の活動等について協議した。



令和3年11月19日

県青連「OPEN例会」Webミーティングで開催

「LGBTと向き合う働き方」～多様な個性を認め合う～と題したテーマで、講師に日本LGBT協会 代表理事 清水 展人 氏を迎えた、建設業における働き手の確保において今後向き合う場面もでてくると考えられるLGBTの方たちと多様な個性を認め合う働き方を考える講演会が行なわれ、飯島副会長がオンライン入場で参加した。



令和3年11月21日

第95回 リーダースカップ開催

92・93・94回が台風進路予想やコロナウイルスの感染拡大防止に配慮して中止が続いたが、富士平原ゴルフクラブにて久しぶりの開催となった。

参加者 13名

優勝	加藤 大貴	加藤土建 株式会社
準優勝	渡辺誠一郎	株式会社 渡辺土木
三位	井上 和俊	ケイ・アイ 株式会社

令和3年11月26日

神奈川県建設業青年団体連絡協議会(県青連) 幹事会開催

ロイヤルホールヨコハマにおいて開催され、横浜、横須賀、厚木、藤沢、川崎、各団体三役が集まり意見交換を行い交流を深めた。

令和3年12月15日

川崎市建設青年会 令和3年度CSR活動

受入承諾をいただいた川崎市立川中島小学校の東口昇降口・体育館昇降口の2カ所にミストシャワーを寄贈し、来夏の活用に向けて設置作業を行った。

令和3年12月18日

第7回 役員会・令和3年締めめの忘年懇親会 開催

午後6時より、炭火やきとり「とめ吉」にて開催。

今後の活動について等の意見交換後、マスク飲食ではありましたが、久しぶりとなる顔合わせで交流を深めた。



特集 新入会員社長訪問

今回の特集は、(一社)川崎建設業協会に今年度ご入会いただいた三社を訪問し、それぞれの代表者の皆様にインタビューをさせていただきました。会社の紹介と、代表者のお人柄や近況、そして今後の目標などを語っていただきましたのでご紹介いたします。



会社名 **株式会社NITTO**

代表者 代表取締役 **飛鳥 正文**

本 社 川崎市宮前区西野川2-37-35
TEL 044-788-1944 FAX 044-751-9052

住 所 東京支社 中央区東日本橋2-8-5 東日本橋グリーンビルアネックス6F
TEL 03-5839-2815 FAX 03-5839-2816

世田谷支店 世田谷区深沢3-23-3 クレセント深沢201
TEL 03-3705-5116 FAX 03-3705-5116

代表者プロフィール

家族構成	妻・子3人
血液型	A型
出 身	生まれてから現在まで、流山市在住
趣 味	旅行、映画、車
好きな言葉／モットー	失敗することを恐れるより、何もしないことを恐れる
社長就任日	令和3年7月1日



■会社概要、沿革、業務内容

創業以来50年余り、社会インフラの塗装工事における施工会社として発展してきました。送電鉄塔、無線鉄塔、橋梁などの鋼構造物の塗装から、プラント、火力・水力発電所のような大型施設まで対応が可能です。昨今では橋梁メンテナンス・学校改修等の建築工事にも事業を展開しています。

■この業界への思い、そして社長就任へ

実家が秋田県で塗装会社を経営しており、子供の頃に、叔父が所有する日産グロリアのパワーウィンドウに驚き、勢いのある建設業界にあこがれを抱くようになりました。

大学卒業時は就職氷河期でかなり苦労しましたが、縁あって塗装会社としては全国トップの売り上げを誇る、建装工業株式会社に入社しました。

そこで現在の(株)NITTOの馬場前社長と出会い、夢を語り合ううちに自分自身の将来の方向性も思い描くようになりました。そして馬場前社長と一緒に夢を追うと言う目的で(株)NITTOに転職しました。その後3年間東京支店長として売り上げ拡大に尽力した実績を買われ、令和元年(2019年)12月に前社長から強い要請を受け、準備期間を経て本年7月に社長就任となりました。

■今後の展望

以前は東京電力から工事を数多く受注してましたが、東日本大震災・福島第一原発事故の影響による発注工事の大激減を受け、元請会社へのシフトチェンジを図ることを決断しました。

また総合建設会社として会社を変革すると共に、顧客先・外注先・社内体制の変化・拡充を推し進めるにあたり、経営にも変化が必要と感じていて、外部企業との連携を深め、スピード感を持って顧客・社会の期待に応える会社として成長を目指しています。

さらには施工管理・営業業務・バックオフィスの3つの分野でイノベーションを起こし、各ステークホルダーに今までに無い大きな影響を与え、5年後には当社独自の新しい建設業の姿を示していければと考えてます。

■当協会への入会に際して

建築工事に関して、塗装工事と同じくらいの事業規模になるよう成長させていきたいと考えています。そのためにも、他の会員の皆様からも指導いただくこともあると思いますし、また弊社でお力になれることがあれば、お互いに協力できればと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

お忙しい中、取材を快く受けていただきありがとうございます。終始笑顔の絶えない飛鳥社長ですが、会社や将来のビジョンを語る表情からは、内に秘めた熱い思いを感じさせられました。
飛鳥正文社長の益々のご活躍と、御社の発展をお祈りいたします。



会社名 **若井工業株式会社**

代表者 代表取締役社長 大平 幹也

本 社 川崎市幸区遠藤町16-10 ワカビル
 TEL 044-555-0331 FAX 044-544-0571
 住 所 東京支社 東京都大田区新蒲田1-22-22
 TEL 03-6424-5762 FAX 03-6424-5763

代表者プロフィール

家族構成	妻・子2人・孫5人
血液型／性 格	B型／頑固
出 身	東京都出身 (幼少期は父親の仕事の影響で県内の各地で過ごされた)
趣 味	旅行・ドライブ
好きな言葉／モットー	俯瞰して物事を見る、到達点(目標)を先に決める
好きなもの	冬のヨーロッパ
社長就任日	令和2年3月

■会社概要、沿革、業務内容

昭和48年(1973年)に現会長(若井純氏)が若井工務店を設立し、防水工事業を開始しました。
 昭和51年(1976年)に若井工業株式会社に社名を変更、現在は主に神奈川県・東京都・千葉県・埼玉県を中心に、防水工事や塗装工事、内装工事等の建築改修工事を主に行っております。
 既存の建築物の耐久性の向上を図り、適切な維持保全を行い、建築物の資産価値を守ることによって少しでも社会資本の長寿命化に貢献できるよう、またお客様に満足していただけること、望まれていることを第一に考えて事業運営を行っております。
 顧客満足向上の一環として、ISOやかわさき☆えるばし等の認証を積極的に取得し、発注者やお客様からの信頼を得られるよう注力しております。

■専門業者としての誇りと夢

経営理念は【向上心こそが新しい社会を築く】で、長年蓄積された技術を基に会社独自で研究を重ね、より良い材料や新しい工法を模索し選択することで、常にお客様にとって最善の選択をしていただけるよう、社員一丸となって日々努力をしております。
 今後の夢としては、お客様にとって最適な改修工事を行うためのシステムを創り上げることです。現地調査後、適切な使用材料の選定を基に仕様書を作成し、お客様のニーズや予算に応えられる設計・監理・施工が三位一体となった組織・集団を創りたいと考えております。
 困った時には弊社に依頼すれば間違いない。とっていただけるような、そして喜んでいただけるような会社を目指しております。

■当協会への入会に際して

入会のきっかけは、入札参加業種がAランクになったことがきっかけでした。弊社が苦手とする分野では協会の皆様からの指南をいただきながら、また弊社が得意とする分野では何かお力になることができればと考えております。この業界での輪を広げていければと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

お忙しい中、「新入会員社長訪問」の取材を快く受けていただき、ありがとうございました。ご趣味は旅行ということで、冬のヨーロッパで訪れたクリスマスマーケットが印象に残られているそうで、コロナ禍が落ち着いたら、フィンランドでオーロラを見たいという夢も語っていただきました。気さくにご対応いただいた大平幹也社長の益々のご活躍と、御社の発展をお祈りいたします。





会社名 **株式会社石岡組**

代表者 代表取締役 石岡 勝幸

住 所 川崎市高津区末長2-31-13
TEL 044-872-7180 FAX 044-872-7321

代表者プロフィール

家族構成	妻、娘(千葉在住)、ネコ(現在は妻、ネコと三人?暮らし)
血液型/性 格	A型/お人好し、人との付き合いを大事にする、欲がない
出 身	青森県五所川原市(三男三女の末っ子として産まれる)
趣 味	ゴルフ、将棋
好きな言葉/モットー	人事を尽くして天命を待つ、地域密着
好きなもの	コロナが収束したら家族と温泉にでも行きたい
社長就任日	平成22年11月

■会社概要、沿革、業務内容.....

平成22年(2010年)川崎市高津区末長に株式会社石岡組を構え、土木・舗装・とび土工、特に近年では上下水道工事を多く手掛けている建設会社です。元々は高校卒業後、青森の測量会社に勤めていたという石岡社長ですが、先に上京し横浜市青葉区で前身となる有限会社石岡組を興した15歳上の兄に誘われる形で上京し入社されました。平成30年(2018年)に有限会社石岡組と合併し今に至ります。

■経営理念、社員への想い.....

経営理念は【社員一人ひとりが活力、希望を持って業務に励み、社会の役に立つ仕事をする】で、日々の社員とのコミュニケーションを大事にしております。毎朝集合室に集まり、当日の作業説明や安全指示はもちろんのこと、他愛もない会話の中から社員一人ひとりの様子を注視するのが日課であります。創業から10年が経ち、参加業種ランクも年々アップしてきており、社員一丸となつてさらなる飛躍を目指しております。

■当協会への入会に際して.....

御取引様からのご支援を頂き、令和3年5月1日付で入会を承認して頂きました。
安定した経営の実現を目指すのはもとより、新会員として皆様からのご指導をいただきながら、協会発展のために微力ではございますが尽力して参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。

インタビュー中には、社員の方から「お人好しでシャイな狸さんなんです」と冗談も出ました。最近は自粛中ですが、社員皆さんでBBQやお花見もされるそうです。また機械の修理が得意で、大体の故障は何でも直しちゃうそうです。お人柄と家族のような会社の雰囲気が印象的でした。

お忙しい中、「新入会員社長訪問」の取材を快く受けていただき、ありがとうございました。石岡勝幸社長と御社の皆様の益々のご活躍を祈念いたします。





工事名称 下小田中小学校屋外附帯・わくわくプラザ改築その他工事
工事場所 川崎市中原区下小田中3丁目35番1号
工事概要 1.わくわくプラザ改築
 2.外構工事
 3.既存棟改修
 4.解体撤去工事
発注者 川崎市まちづくり局
工期 平成31年4月16日～令和2年3月31日
施工 株式会社 NITTO
 ○令和3年8月1日入会

会員の作品



工事名称 渡田中学校校舎改修その他その3工事
工事場所 川崎市川崎区渡田向町11番地1号
工事概要 RC造4階建 敷地面積 16,558.00㎡
 既存校舎の内装改修・トイレ改修・外構工事等
発注者 川崎市まちづくり局
工期 令和3年5月6日～令和3年12月24日
設計・監理 株式会社 奥野設計
施工 若井工業 株式会社
 ○令和3年5月1日入会





工事名称 菅北浦地区下水枝線第52号工事
工事場所 川崎市多摩区菅北浦2丁目地内
工事概要 管きょ工（開削）（雨水）

内寸1800mm×1000mm
 L=70.0m
 管きょ工（開削）（汚水）
 内径250mm L=26.7m
 マンホール工 1箇所
 付帯工 1式

発注者 川崎市上下水道事業管理者
監督官庁 川崎市上下水道局 中部下水道事務所
工期 令和2年5月26日～令和3年2月26日
施工 清生土木 有限会社

☆令和3年度 川崎市優良事業者表彰 被表彰者

会員の作品



工事名称 市道東扇島1号線舗装道補修（切削その2）工事

工事場所 川崎市川崎区東扇島15番地先他1箇所

工事概要 1工区

工事延長 L=354.9m 工事幅員 W=25m

切削オーバーレイ A=2,658㎡

セメントミルク浸透 A=182㎡

2工区

工事延長 L=30.5m 工事幅員 W=25m

切削オーバーレイ A=230㎡

セメントミルク浸透 A=230㎡

発注者 川崎市長

監督官庁 川崎市川崎区役所道路公園センター

工期 令和2年12月9日～令和3年3月15日

施工 株式会社 佐藤工務店

☆令和3年度 川崎市優良事業者表彰 被表彰者



工事名称 1号配水本管900mm-400mm及び
元木2丁目600mm-100mm配水管布設替工事
工事場所 自:川崎区池田2-5-7先 至:川崎区元木2-7-1先
工事概要 布設工事

1号配水本管600mm布設	L = 3.1m
配水管600mm布設	L = 149.7m
配水管500mm布設	L = 115.0m
1号配水本管400mm布設	L = 28.2m
配水管300mm布設	L = 303.9m
配水管200mm布設	L = 33.1m
配水管150mm布設	L = 33.6m
配水管100mm布設	L = 24.9m

排水設備設置工事

排水設備設置	= 1.0式
排水管300mm布設	L = 3.4m
排水管200mm布設	L = 1.0m

撤去工事

1号配水本管900mm撤去	L = 3.1m
1号配水本管700mm撤去	L = 23.8m
(内残置)	L = 3.8m
1号配水本管600mm撤去	L = 144.1m
配水管500mm撤去	L = 166.6m
(内残置)	L = 52.1m
配水管450mm撤去	L = 239.7m
(内残置)	L = 63.0m
1号配水本管400mm撤去	L = 5.2m
配水管350mm撤去	L = 36.0m
(内残置)	L = 3.5m
配水管300mm撤去	L = 4.0m
配水管200mm撤去	L = 80.6m
配水管150mm撤去	L = 280.7m
配水管100mm撤去	L = 54.2m

発注者 川崎市上下水道事業管理者
監督官庁 川崎市上下水道局 第1配水工事事務所
工期 平成29年9月8日～令和2年6月30日
施工 小沼・幸栄共同企業体
☆令和3年度 川崎市優良事業者表彰 被表彰者

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

2022 年がスタート致しました。

皆様にとって実りの多い一年になることを心から願っております。

昨年を振り返りますと、一昨年と同様に新型コロナウイルスの猛威により、様々な活動においてどうしても自粛や中止が求められることが多い一年でした。しかしワクチンの普及や感染対策の徹底が功を奏し、9 月以降は新規感染者数が大幅に減少傾向となってきたこと、そしてなんとと言っても東京オリンピックパラリンピックが一年の延期期間を経て無事に開催されたことは非常にうれしい出来事でした。

ただ、残念なことに世界各国では新型コロナウイルスの変異種オミクロン株が新たな脅威として感染拡大をしている最中であり、まだまだ国外への自由な渡航や入国制限の解除には至っていない状況です。やはり今後も徹底した感染防止対策を行うことは変わらないと思いますが、この 2 年間のコロナ禍にて培った経験を踏まえて、ニューノーマルな生活スタイルに柔軟に対応しながら、明るい未来に向けて飛躍できる一年になるように活動をしたいと思います。

そういえば、明るい未来について最近感じていることがあります。それは子供の頃に想像していた【未来の世界ではこんな事ができる】という事柄が少しずつ実現されてきているという事です。例えば、昨年末に実業家の前澤友作さんが民間人としては日本で初めて宇宙旅行に行きました。勿論、必要な費用や準備期間等、条件はかなり難しくはありますが、強く望めば個人が宇宙旅行に行ける時代が来たこととなります。他にも、オンライン上の仮想空間（メタバース）の開発や、車の自動運転機能、ドローンの活用など、漫画や映画の影響を受けながら想像していた未来が確実に現実になっていることを感じながら「もしかしたら、この子は将来本物のドラえもんに出会えるかもしれない」と昨年産まれた娘を抱っこしながら新たな未来に想いを馳せています。

そんな明るい未来をきちんとした形で迎え入れるために、土台となる『現在（いま）』を支えていくことが建設業の役割であるということも強く思います。昨年も、盛り土の崩壊による土砂災害、住宅街での大規模な陥没、通学路の不十分な整備による交通事故等、未然に防ぐことができた悲しい災害の事例がいくつも発生しました。また、今後も未曾有な豪雨、大型台風や地震等の災害の発生も避けられないと思います。そんな有事に備えて地域のインフラを守っていく事は我々の使命の一つだと思います。

これからもみんなが安心して生活ができる街づくりの為に、改めて建設業に携わる皆様と一致団結をして行きたいと思います。次世代に明るい未来を！

それでは皆様、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

等々力競技場

等々力緑地は、緑と水の潤いのある良好な都市環境のなかに、さまざまな運動施設や市民の憩いの場を有しています。中でも、平成27年にメインスタンドがリニューアルオープンした「等々力陸上競技場」は、サッカーJ1リーグ「川崎フロンターレ」の本拠地として、試合開催日には多くのサポーターの熱気に包まれています。令和2年10月には県内最大規模を誇る「等々力球場」がオープンし、多くの市民に親しまれる総合公園となっています。

本年5月には等々力陸上競技場を、収容人数3万5千人規模の球技専用スタジアムに改修し、隣接する補助競技場を第二種陸上競技場として整備する骨子案が発表されました。サッカー選手がプレーするピッチとス

タンドの距離が近くなり、より迫力のある試合を観戦できるようになりそうです。

また、等々力緑地全体の再編整備も検討されています。とどろきアリーナの移転再整備や、同地で再建しないことが決まった市民ミュージアムの跡地活用など、そして新施設としてプール、ストリートスポーツ広場、多摩川との連絡路など、今後、官民連携事業として計画が進められる予定です。きっと数年後には、ますます魅力あふれる等々力緑地に、多くの市民が集い、思い思いの楽しみ方でスポーツを満喫していることでしょう。



川崎建設業協会のTwitterです。
ぜひご登録をお願いします。



一般社団法人 川崎建設業協会
川崎市川崎区宮本町7番地5

一般社団法人 神奈川県建設業協会川崎支部
電話 044-244-5156(代) FAX 044-211-2420

発行所…………… 一般社団法人 川崎建設業協会

川崎市川崎区宮本町7番地5

電話 044-244-5156(代) FAX 044-211-2420

発行責任者……………山根 崇

編集者……………一般社団法人 川崎建設業協会 企画委員会